

第1回 横浜市総合リハビリテーションセンター等指定管理者選定評価委員会 会議録	
日 時	令和6年8月20日(火) 13時00分～15時00分
開催場所	横浜市総合リハビリテーションセンター役員室
出席者	赤松委員、内嶋委員、杉山委員、森委員、原委員
欠席者	磯崎委員
開催形態	公開(傍聴者0人)
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市総合リハビリテーションセンター等の第三者評価について 2 委員長及び職務代理者の選出について 3 会議の公開について 4 評価項目について 5 今後のスケジュールについて 6 その他
決 定 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員長に内嶋委員、職務代理者に杉山委員を選任した。 2 評価項目について一部の項目を除き確定した。 修正を要する項目の確定は委員長と事務局で確定させることとした。
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市リハビリテーションセンター等の第三者評価について 事務局から委員会の趣旨について説明。 【主な質疑】 委 員：当該評価期間はどの期間なのか。 事務局：令和4年度及び令和5年度の評価となる。 2 委員長及び委員長職務代理者の選出について 委員の互選により内嶋委員を委員長に決定。 内嶋委員長の指名により杉山委員を委員長職務代理者に決定。 3 会議の公開について 事務局から会議の公開及び会議録等の公表について説明。公開を決定。 4 評価項目について 事務局から案を説明後審議し、事務局案に【主な意見】を踏まえ、委員長と評価項目を確定させることに決定した。 【主な意見】 委員：要望や苦情への対応に対する評価項目において、受付した要望・苦情に対し、受け止めるだけでなくそれに対して必要に応じて情報提供や回答、改善した箇所の報告などを行っているという基準を追加した方がよい。 また、事故防止のための取組みに対する評価項目において、利用者とのトラブルや不当な苦情から職員を守るため、良好な労働環境の確保に努めるという

	<p>趣旨で、「ハラスメント防止」などのキーワードを入れた方がよい。 委員：医師の確保がきちんとできているのかについての基準を入れた方がよい。</p> <p>5 今後のスケジュールについて 事務局から今後のスケジュールについて説明し、確定した。</p>
<p>資 料 ・ 特 記 事 項</p>	<p>1 配布資料</p> <p>(1) 横浜市総合リハビリテーションセンター等指定管理者の候補者の選定委員会運営要綱</p> <p>(2) 横浜市総合リハビリテーションセンター等指定管理者選定評価委員会委員名簿</p> <p>(3) 横浜市指定管理者第三者評価制度 横浜市総合リハビリテーションセンター等評価シート（案）</p> <p>(4) 横浜市総合リハビリテーションセンター指定管理者 業務の基準</p> <p>(5) 選定時（令和3年度）事業計画書</p> <p>(6) 選定時（令和3年度）職員配置計画書</p> <p>(7) 選定時（令和3年度）収支計画書</p> <p>(8) 組織図（令和6年4月1日現在）</p> <p>(9) 社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団定款</p> <p>(10) 横浜市総合リハビリテーションセンター等の管理運営に関する基本協定書</p> <p>(11) 災害時等における施設利用の協力に関する協定</p> <p>(12) 横浜市総合リハビリテーションセンター条例及び同条例施行規則</p> <p>(13) 横浜市総合リハビリテーションセンター等施設概要（パンフレット）</p> <p>(14) 関係の要綱等の抜粋</p> <p>2 特記事項 特になし</p>